

令和2年9月29日

3年保護者様

和歌山市立加太中学校
校長 神崎 信彦
3年担当一同

新型コロナウイルス感染症の影響に係る令和3年度和歌山県立高等学校入学者選抜 の学力検査の範囲及び対応について（通知）

初秋の候、皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育のため、何かとご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、和歌山県教育委員会より、「令和3年度和歌山県立高等学校入学者選抜の学力検査の出題範囲及び対応」について、以下のような通知が届きましたので、お知らせ致します。

記

1 学力検査の出題範囲

義務教育段階においては、子供の将来にわたっての学力の基盤を保障し、学習すべき内容をきちんと学ぶことが大切です。現在、各学校では、教育計画の見直しを行い、長期休業期間を短縮して授業時間を確保するなど、様々な工夫をした取組を行っています。各市町村教育委員会を通じた調査により、これらの取組で、県内全ての中学校が卒業までに学習内容を無理なく修了できる見通しであると把握しています。

現時点の中学校の学習状況を踏まえ、学力検査は、出題範囲を削減することなく、実施する予定です。

今度とも、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、各市町村教育委員会と連携し、適切かつ柔軟に対応します。

2 中学校の部活動等の大会などが行われなかったことへの対応

・調査書について

大会出場等の機会を得られなかった入学志願者に不利益が生じないように、各高等学校に、普段の活動状況等を評価するよう指示しています。

・スポーツ推薦について

大会出場等の機会を得られなかった入学志願者に不利益が生じないように、各高等学校のスポーツ推薦の出願条件を変更しています。

3 受験当日、標記感染症への感染または感染が疑われる受検者への対応

・一般選抜またはスポーツ推薦を受検できない場合

再学力検査による受検機会を確保するよう適切に対応します。

なお、具体的な手続き等については、別途通知します。

・再学力検査も受検できない場合

個別に和歌山県教育庁学校教育局権利学校教育課と協議し、適切に対応します。

以上のような通知が届きました。本校といたしましては、休校期間中のオンライン授業や、6月から4か月間にわたる7時間授業により、通常通りの進捗まで学習を行うことが出来ています。子供たちの志望校合格に向けて、柔軟に対応してまいりますので、よろしくお願い致します。